



# 室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校  
令和2(2020)年7月号  
校長 大越 敏孝

## STEP 2

## 全学年が通常日課での学校生活

6月1日(月)から段階的に学校再開の取り組みを進めて1ヵ月が経ちました。分散登校時は表情の硬かった子どもたちも、いきいきと活動する姿が見られるようになってきました。給食が始まり、6月29日(月)からは、1年生も5校時授業が始まり、全学年が通常日課での学校生活を送れるようになりました。これまでの間、保護者の皆様には、さまざまご協力をいただき、ありがとうございました。

神奈川県の新規感染者は少数ですが、東京都では今も多くの感染者が出ています。国内外の感染状況を見てみると、新型コロナウイルス感染症への対応はこれからも長期的な対応が必要な状況です。学校でも、熱中症予防にも努めながら、引き続き、気を緩めず感染症対策に取り組んでいきたいと思えます。

7月20日(月)からは個別面談が始まります。新しい学年になって懇談会も開催できず、家庭訪問でお顔を合わせることもできていない中での面談となります。休業中を含めご家庭でのお子さんの様子や新しい学級でのお子さんの様子などを保護者の皆様と担任で互いに理解しながら、今後の学習や生活についてお話しができればと考えております。暑い中ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。(令和2年6月30日)

### 「給食開始」 2~6年生:6月15日(月)~、1年生:6月22日(月)~

6月15日(月)からの一週間は、簡易給食(主食・主菜・牛乳の3品)でスタート。衛生面に配慮した準備の仕方、配膳や食べ方、下膳の仕方などを、事前に児童としっかり確認して、給食開始となりました。



児童は、まず机を片付け、台ふきんで机を拭き、ランチクロスを敷いて給食の準備をします。そして、丁寧に手洗いをしてから、両手をアルコール消毒します。当番の児童は健康チェックをして、マスク・給食着を身に付けて、配置につきます。



配膳のワゴン、教師が受け取り教室へ運びます。配膳の準備ができると、児童は、自分の食べる給食を自分で取りにいきます。フィジカルディスタンスを意識して間隔をあけて並び、牛乳やパンなど個包装のものは自分で取ります。箸はビニール手袋をした当番がトレーに載せ、汁物等は教師がよそいます。おかわりはせず、余分があるときには、担任が配ります。

マスクは、「いただきます」をしてから外します。食事中は給食を味わって、話をしないで食べることに集中です。食べ終わったら、マスクをして、みんなで「ごちそうさま」をします。片付けも、担任の指示で密にならないように並んで行います。残食については、担任が扱い、7月末までは牛乳パックは開かず、低学年は平らにして、高学年は平らにしてから小さく折りたたんで処理します。

1年生は通常給食(4品程度)からのスタートになりましたが、上手に準備や後片付けができるようになり、給食の時間の過ごし方にもだいぶ慣れてきました。

食事中は、どの学級も静かでしんとしています。友だちと会話ができないのは残念ですが、みんな黙々とよく食べていて、残食が減った子もいるようです。今までの給食時間とは変わったところもありますが、みんなで食事を共にすることができるありがたさを感じています。



### 1年生「交通安全教室」6月16日(火)



茅ヶ崎市役所安全対策課のご協力、茅ヶ崎市内で最初に「交通安全教室」を実施することができました。特に今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の対応を万全にして、3グループに分けて指導しました。

「交通安全教室」は、校庭に描かれた道路を実際に歩きながら、歩行者として気をつけなければならないルールを身につけ、道路での危険を自ら予測して、自分の力で回避して安全に歩けるようにすることを目的としています。

実際の登下校中も「自分の身の安全は、自分で守る」意識を、1年生から持ってほしいと思います。横断歩道でしっかり手を挙げて渡る姿も見られますが、車があまり通らない道路では、車道に広がって歩く児童の姿やセンターライン付近を歩く児童の様子も見られます。交通事故に遭わないように、日常的に学校でも指導いたしますが、保護者や地域の皆様の見守りやご指導をこれからもよろしくお願いいたします。

